

風域(風速 2ms^{-1} 以下・厚さ 1000m 以上)が形成されており、海風前線の侵入とともに内陸へ移動していく様子がみられた。過去に東京都市域において、海風の前面に存在する弱風域が観測されている(Yoshikado and

Kondo 1989; Yoshikado 1990)が、今回の観測で大阪都市域においても弱風域の存在が示され、その成因として都市効果による海風循環の変形が示唆された。

学会誌「天気」の論文・解説リスト(2001年5月号・6月号)957



教官(北海道大学低温科学研究所)の公募

当研究所では下記により教官を公募することになりました。

1. 公募人数: 寒冷海洋圏科学部門・教授1名
2. 研究内容: 理論, 観測, データ解析などの手法による寒冷圏の大気・海洋の物理学的相互作用の研究

当研究所は、寒冷圏および低温条件下における科学現象の基礎と応用の研究を目的とする全国共同利用の研究所であり、その中で当該部門は、地球規模の気候システムに対する寒冷海洋圏の役割について地球科学的側面および環境科学的側面から総合的に研究することを目指しています。

なお、教育は北海道大学大学院地球環境科学研究科・大気海洋圏環境科学専攻を担当して頂く予定です。

3. 着任時期: 決定後なるべく早い時期
4. 提出書類: 履歴書(連絡先, 大学入学以降の学歴, 研究・教育歴, 学位, 受賞歴など), 研究業績目録(査読制度のある学術誌に発表した原著論文, 総説, 著書, その他などに分ける), 主要論文別刷りあるいはコピー10編以内(研究業績目録に印を付ける), 国内外の学会等での活動状況(役職や編集

委員などの担当歴, 会議やシンポジウムの企画など参考になる事項), これまでの研究概要と成果(2,000字程度), 着任後の研究計画, 研究展望, 抱負など(2,000字程度)

5. 公募締切: 平成13年10月31日(水) 必着
6. 書類提出先:

〒060-0819 札幌市北区北19条西8丁目

北大低温科学研究所長 若土正暁

7. 情報入手, 問い合わせ先: 研究所の概要, 関連する研究分野のスタッフについては当研究所のホームページ <http://www.lowtem.hokudai.ac.jp> をご覧下さい。

直接の問い合わせ先: 北大低温科学研究所

教授 藤吉康志

E-mail: fujiyo@lowtem.hokudai.ac.jp

Tel, Fax: 011-706-5491

教授 若土正暁

E-mail: masaakiw@lowtem.hokudai.ac.jp

Tel: 011-706-5480, Fax: 011-706-7362

8. その他: 封筒の表に「寒冷海洋圏科学部門教授応募書類」と朱書きし, 書留でお送り願います。